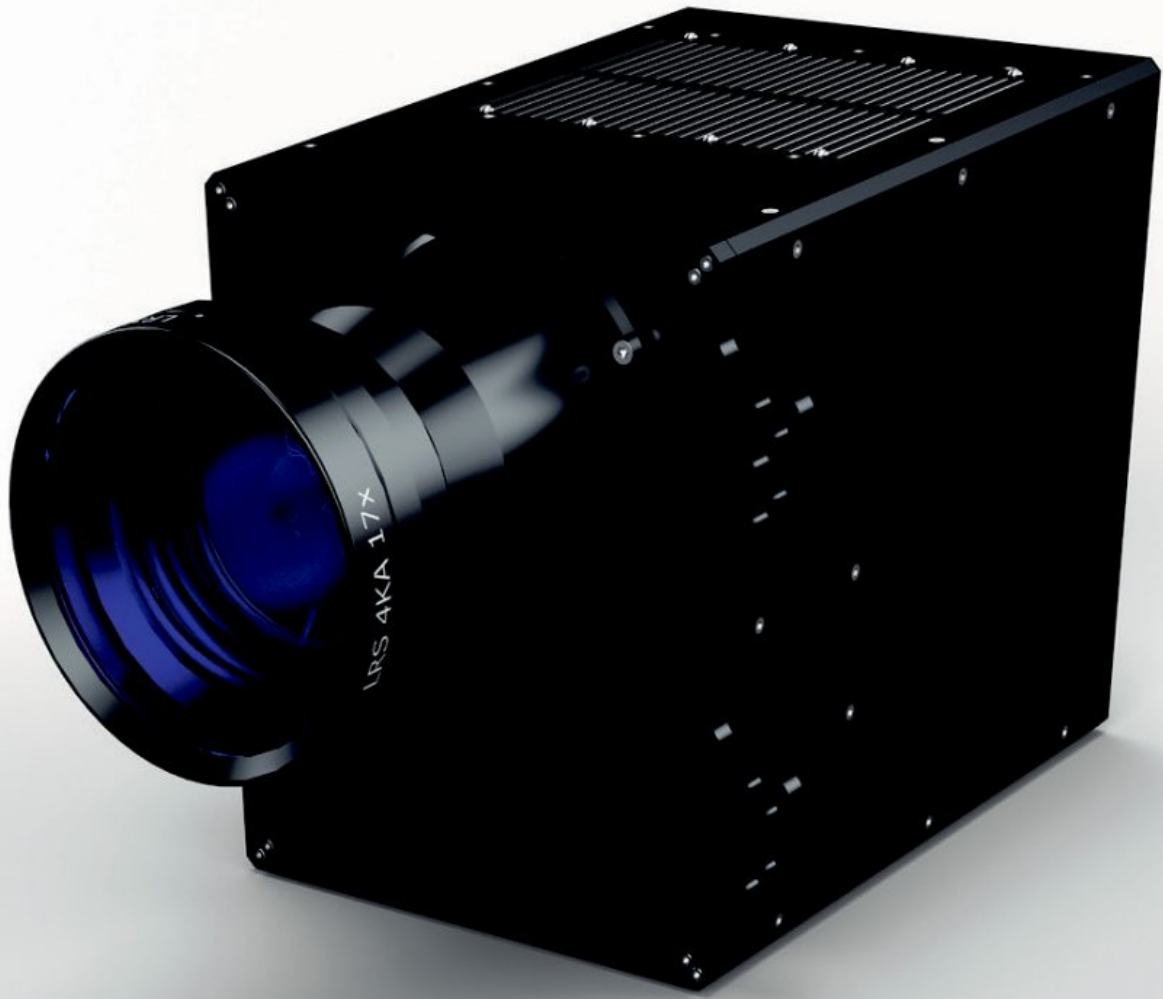


**新しいLUXBEAM® ラピッドシステム (LRS) は、ラピッド
マニファクチャリングにおける4Kアプリケーションに
最適です！**

Posted on 1月24, 2021



LUXBEAM® ラピッドシステムLRS-4KAは、最高の解像度の部品の積層造形向けに設計された、卓越した4K解像度を備えたDLP® ベースの光造形サブシステムです。

さらにLRS-4KAのレンズ選択では、専用のUV光学系とハイパワUV LEDによって、造形領域の豊富なサ

イズ展開と造形速度の向上がサポートされます。

LRS-4KAシステムでは、光学アクチュエータを使用してUHD-4K画像を投影できます。またWQXGAのネイティブ解像度を表示するモードも備わっています。

4Kプロジェクターは、積層造形システムにおける静的な実装向けに最適設計されています。また、高解像度のDLP660チップをサポートするアクチュエータと組み合わせることで、耐久性と競争力のあるコストを実現します。

LRS-4KA光学エンジンの非常に競争力のあるプラグアンドプレイシステムモジュールを利用することで、顧客は市場投入までの限られた時間内で技術的リスクを最小限に抑えながら、ラピッドマニュファクチャリングマシンを設計、構築、およびブランド化することができます。さらに、ビジテックは、システム統合のためのリモートサポートおよびオンサイトサポートを提供します。

このシステムは、さまざまなハイパワーUV LEDのオプションや専用のUV投影レンズの選択肢から選択して構成できます。さらに、ご要望に応じて、さまざまな倍率で設計されたイメージングレンズをオプションで選択することもできます。